

避難などで長い間井戸を使っていなかった皆様へ

○井戸を長い間使わないと、井戸と蛇口の間の管に残っていた水の質が悪化して、飲み水に適さない場合があります。

管に残っていた古い水を全て流してから使い始めましょう。

※水が濁っている場合は、透明になるまで流しましょう。

※水が濁っていなくても、最低バケツ1杯分くらいは流しましょう。

(バケツ一杯を5Lとすると、口径13mmの管約35m分の水を出したことになります。) この水は、洗濯や花の水やり、掃除などには使えます。

公共施設や地域で共同の井戸を使用している場合は、井戸から蛇口までの管が長いので、一般の家庭よりも多めに水を流しましょう。



○井戸水の水質はいつも同じではなく、地震などで変化している場合もあるので、定期的に水質検査を行いましょう。

検査の際は、蛇口から水を十分流してから採水しましょう。



○井戸水を塩素消毒して使っている場合

塩素(次亜塩素酸ナトリウム溶液等)は使用してなくても、保管期間が長いと有害な物質ができやすくなるので、なるべく新しいものを使うようにしましょう。 そのために、在庫は少なくし、暗くて涼しい場所で保管しましょう。

自動で塩素を注入している場合、塩素の通る管に空気が入ることがあります。そのままにしておくと塩素が注入されないので、管に空気が入っていないか、確実に塩素が注入されているかを定期的に確認してください。

※古い塩素を処分する際は、専門業者に処分をお願いしましょう。